

仙台医療センター建替等整備計画  
事業計画の変更について

平成 28 年 7 月

独立行政法人 国立病院機構  
仙台医療センター

## 1. はじめに

現病院は、平成23年に発生した東日本大震災により建物に大きな被害が生じたため、最小限の応急処置として、外壁・内壁の亀裂補修を中心とした災害復旧を行った。このような状況下、基幹災害拠点病院として大災害発生時にも機能を維持し、入院患者の治療及び生命を守るための災害医療に当たるためには、災害に強い安全な建物を1日も早く整備する必要がある。さらに、基幹災害拠点病院として宮城県広域防災拠点の一翼を担い地域ニーズに応える必要がある。

以上のことから、現病院の南側の敷地に、病床規模660床を含む延床面積61,013㎡の新病院として建替えを行うとともに、ドクターヘリ運航のためのヘリポート及び格納庫を整備することとなった。

本事業については、平成25年11月より環境影響評価手続きに着手し、平成27年1月に環境影響評価書を提出したところであるが、このたび、評価書に示した事業計画を変更したことから、その内容を報告する。

## 2. 事業工程の変更について

### (1) 工事着工時期・供用時期の変更

- 事業工程の変更内容を表-1に、現時点での事業工程を表-2に示す。
- 評価書作成時においては、工事着工を平成26年度第4四半期、病院開院を平成28年度第4四半期と予定し、工事期間は概ね2年を予定していた。
- 現計画(変更後)では、平成28年1月にドクターヘリのヘリポート及び格納庫の整備工事に先行して着手し、平成28年9月からの飛行訓練を経て同年11月よりドクターヘリの運航を開始する予定である。また、病院本体については、平成28年4月に準備工、同年6月17日に起工式を実施し、平成31年5月の開院を予定している。ドクターヘリと病院本体を合わせた工事期間全体としては、3年4ヶ月を予定している。

### (2) 事後調査計画の見直し

- 事業工程の変更に伴い、工事のピーク時期が変わることから、ピークに合わせた調査の実施時期を変更する。具体的な調査の実施時期については、現在検討中の詳細な工事工程と合わせて検討する。
- ただし、工事の内容等に変更はないことから、調査項目、調査方法、調査地点についての変更はない。

表-1 事業工程の変更内容

事業工程	評価書作成時(変更前)	現計画(変更後)
工事着工時期	平成26年度第4四半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドクターヘリ：平成28年1月</li> <li>病院本体：平成28年4月準備工、同年6月17日起工式</li> </ul>
供用時期	平成28年度第4四半期	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドクターヘリ：平成28年9月訓練開始、同年11月運航開始</li> <li>病院開院：平成31年5月</li> </ul>

表-2 事業工程(変更後)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
設計		業者選定 基本設計	実施設計					
環境影響評価		方法書手続 準備書手続 評価書手続					事後調査	
本体工事					工期(36ヶ月) 工事準備+本体工事			
開院準備							準備・引越	開院
ドクヘリ工事					工期(8ヶ月) 机上訓練 運航シミュレーション			

(平成28年5月13日現在)  
 ・工期(準備/ドクヘリ工事) 平成28年1月～平成28年8月  
 ・工期(準備/本体工事) 平成28年4月～平成31年3月  
 ・ドクヘリ運航開始 平成28年11月予定  
 ・開院準備/引越 平成30年11月～平成31年5月  
 ・新病院供用開始 平成31年5月予定(開院)  
 ※工期短縮し早期開院出来るよう調整中

### 3. 緑化計画の変更について

#### (1) 緑化計画の変更

- ・評価書作成時においては、計画地内における既存樹木を可能な限り保存・移植する計画とし、その保存・移植率は29.1%を見込んでいた。
- ・しかしながら、評価書公告以降に施工業者が決まり、施工計画が具体化した中で、移植を計画していた樹木のうち、4分の3に当たる56本を伐採せざるを得なくなった。そのため、現計画における保存・移植率は14.9%となる（別紙参照）。
- ・ただし、保存を計画していた39本の樹木の取扱や、チョウ類の生息環境に配慮してミヤギノハギ、ツツジ類、ウツギ、タブノキなどを植栽するとしたその他の植栽計画に変更はなく、さらには、今回伐採することとした樹木については、同じ樹種・本数の苗木を新植することにより、将来的な緑の量（緑化面積）を保持する計画である。
- ・なお、チョウ類が好むシロツメクサについて、評価書では現存の土壌を活用することにより保存することとしていたが、暫くの間、計画地が放置され、シロツメクサ以外の植物が多く繁茂している現状を踏まえ、新たにシロツメクサを播種する計画へと変更した。

#### (2) 緑化計画の変更に伴う環境影響評価の見直し

- ・移植木を伐採することとなったものの、移植を予定していた箇所には伐採される樹木と同じ樹種・本数の苗木を新植することにより、将来的には評価書で予測したとおり表-3に示す緑化面積が確保されると予測されることから、建築物の建築に伴う樹木等（緑の量）への影響について、実行可能な範囲で回避・低減が図られているとした評価結果に変更ないものとする。

表-3 評価書作成時の予測結果

区 分	本事業の計画緑化面積
合 計	12,350 m <sup>2</sup>

※：緑化面積の算定に際しては、「杜の都の環境をつくる条例」（平成18年6月23日 仙台市条例第47号）に基づく緑化計画の手引きに従い、高木等植栽予定植物区分ごとに算出して、それを合算し緑化面積とした。

#### 【別 紙】

参考資料 移植木が伐採に変更となった施工面の理由について

別図-1 伐採木・保存木・移植木の位置図(評価書作成時：伐採対象を図示)

別表-1 樹木一覧表(評価書作成時の樹木一覧表から保存木・移植木を抜粋)

別図-2 植栽計画図(伐採木・保存木・移植木別：評価書作成時)

別図-3 植栽計画図(伐採木・保存木・移植木別：現計画)

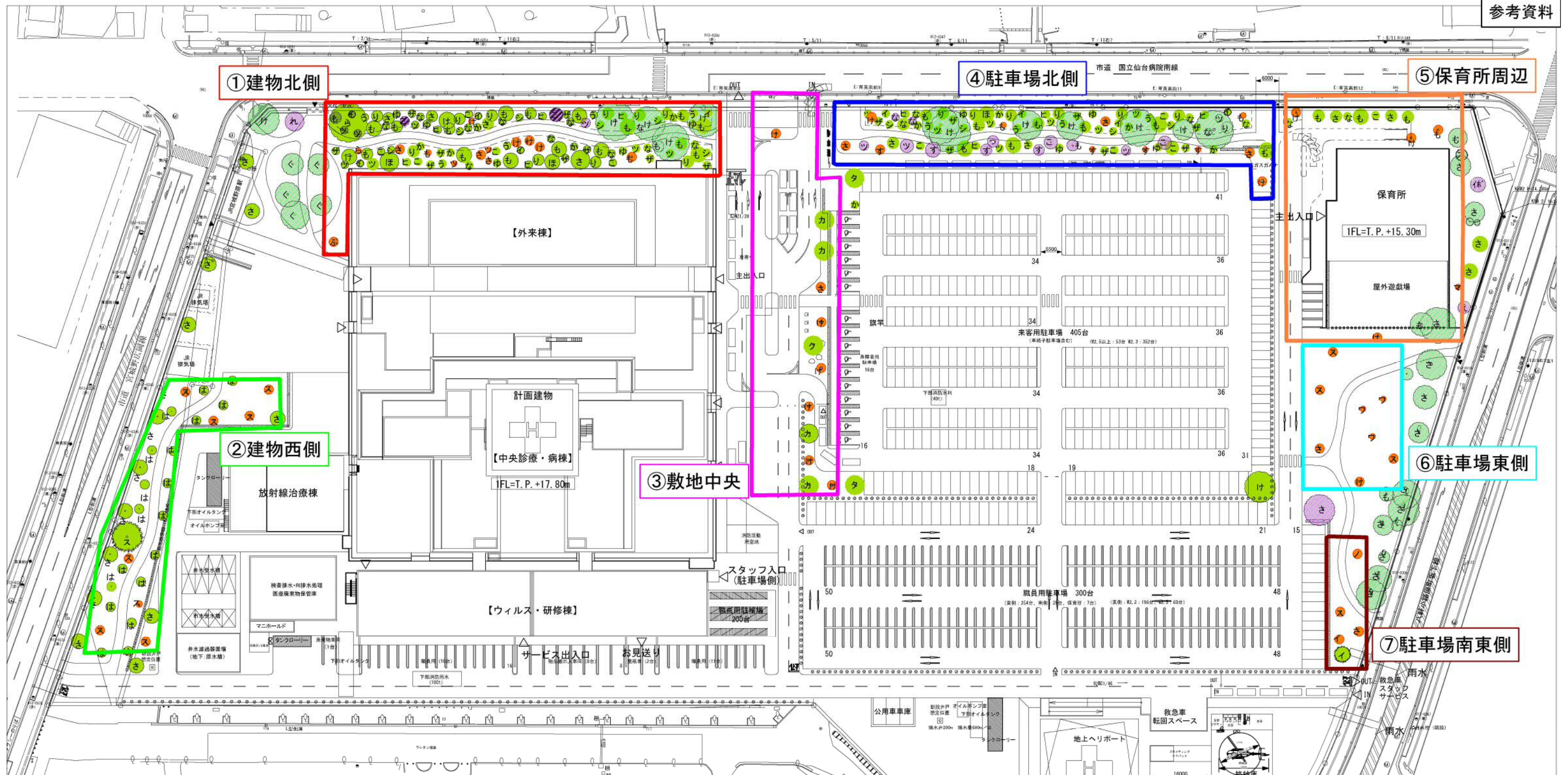
以 上

### 移植木が伐採に変更となった施工面の理由について

移植木が伐採に変更となる理由について、施工面からの伐採理由は以下の通りである。

- ・ 施工範囲，仮設等に干渉する。
- ・ 重機配置及び稼働範囲に支障する。
- ・ 資材置場，残土仮置場などのヤードと支障する。
- ・ その他（施工上の理由）

対象エリア (植栽計画図参照)	移植木を伐採に変更する施工面からの理由
①建物北側	外来棟工事の主要な移動式クレーンの作業半径内にあり作業の支障になる。また，緑地東側に保存樹木があり，場所が限られていることから移植木の配置が困難である。
②建物西側	計画建物、放射線治療棟や設備関係工事の主要なクローラクレーンの作業半径内にあり作業の支障になるため移植木を配置できない。
③敷地中央	北側のケヤキは仮設ゲートに近接し，重機・車両動線と干渉する。また，中央部は病院本棟工事の主要なクローラクレーンの作業半径内にあり，作業支障となるため移植木を配置できない。
④駐車場北側	北側の敷地境界部は保存木を多く維持しており，場所が限られている中で移植の実施に支障がある。
⑤保育所周辺	計画建築物（保育所）に近接し，工事の主要なクレーンの作業半径内にあり、作業の支障となるため移植木の配置が困難である。
⑥駐車場東側	建設発生土の仮置場となるため，移植木を配置できない。
⑦駐車場南東側	工事用車輛の出入口となるため，移植木を配置できない。



<針葉樹>

記号	名称	備考
ス	ヒマラヤスギ	
モ	モミ	
マ	アカマツ	
ワ	サワラ	
ノ	ヒノキ	

<常緑広葉樹>

記号	名称	備考
カ	シラカシ	
ハ	セイヨウバクチノキ	
ヒ	ヒサカキ	
イ	イヌツゲ	
ク	クスノキ	
タ	タブノキ	

<常緑花木>

記号	名称	備考
サ	サザンカ	
シ	シャクナゲ	
ツ	ツバキ (ヤブツバキ)	

<落葉広葉樹>

記号	名称	備考
け	ケヤキ	
く	クヌギ	
ら	コナラ	
え	エノキ	
り	リョウブ	
ぶ	プラタナス	
も	カエデ類	イロハモミジ, オオモミジ, コハナツクサカエデ他

<花木>

記号	名称	備考
さ	サクラ類	ソメイヨシノ, ヤマザクラ, シダレザクラ, サトザクラ他
す	サルズベリ	
は	ハナミズキ	
こ	コブシ	
れ	ハクモクレン	
ゆ	サンシュユ	
な	ナツツバキ	
ほ	ホオノキ	

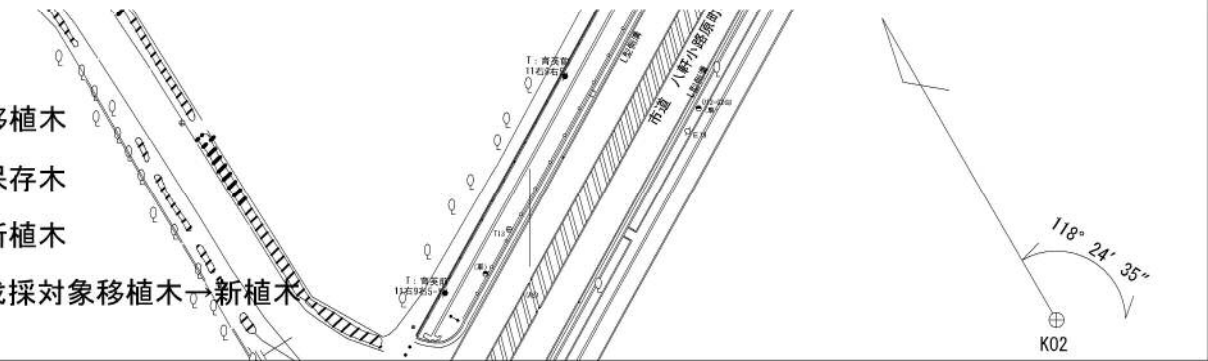
<実木>

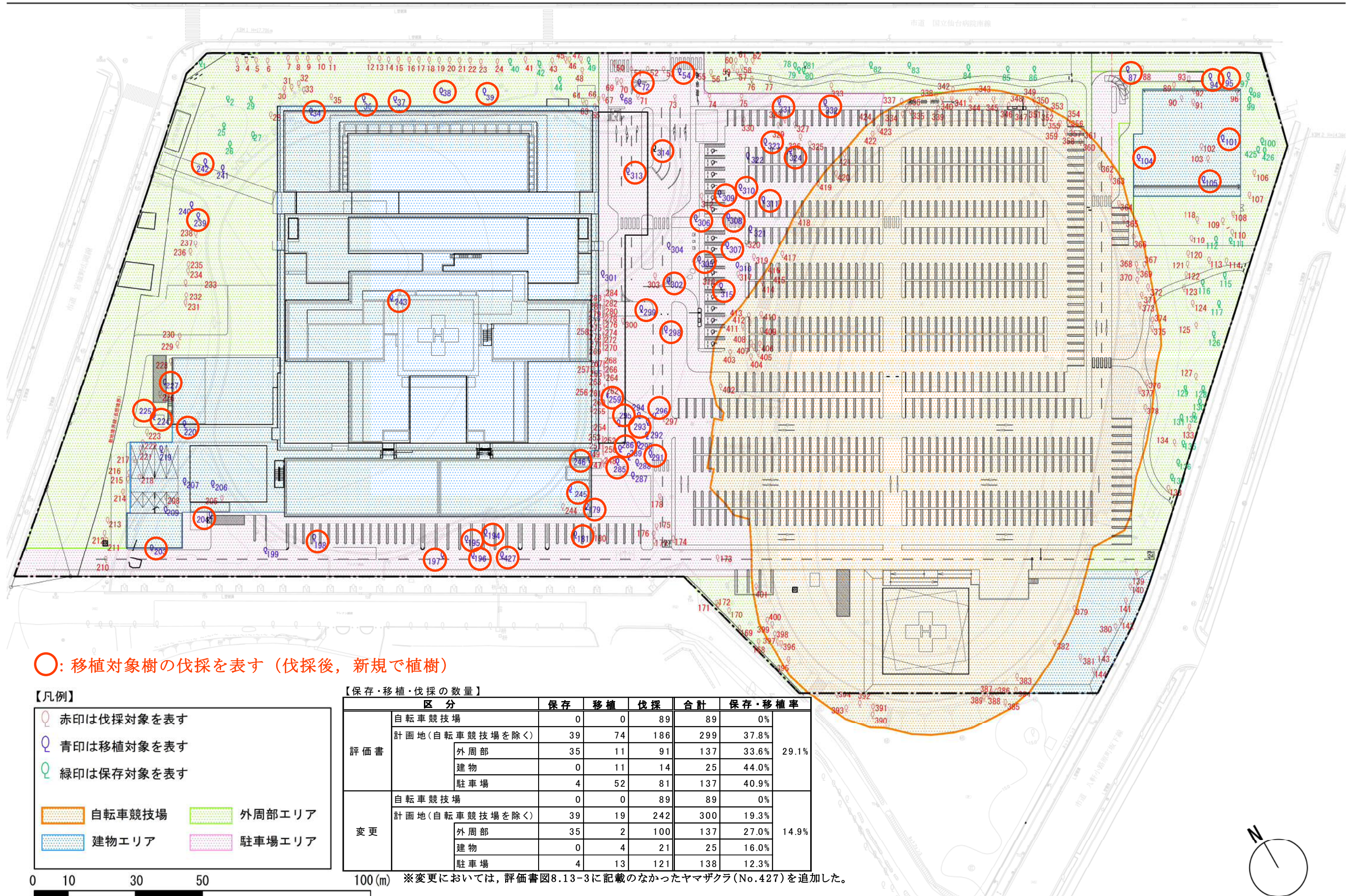
記号	名称	備考
う	ウメドキ	
か	ナナカマド	
み	果樹類	カキノキ, ザクロ

植栽計画図 (伐採木・保存木・移植木別：現計画) 対象エリア図示

※主な高中木を示しており、低木など全ての樹種を示しているものではない

- 移植木
- 保存木
- 新植木
- 伐採対象移植木→新植木





別図-1 伐採木・保存木・移植木の位置図 (評価書図8.13-3に一部加筆)

別表-1 樹木一覧表(評価書作成時の樹木一覧表から保存木・移植木を抜粋)(1/3)

個体ID <sup>※1</sup>	種 類	形 状 寸 法 (m)			評価書作成時(変更前)	現計画(変更後)
		H(高さ)	C(胸周)	W(枝張)	保存・移植・伐採区分	保存・移植・伐採区分
1	ケヤキ	11.2	2.20	8.2	保存	消失 <sup>※2</sup>
2	クヌギ	12.5	1.60	5.7	保存	保存
25	クヌギ	12.4	1.35	6.5	保存	保存
26	クヌギ	12.0	1.45	7.4	保存	保存
27	クヌギ	10.0	1.50	5.6	保存	保存
29	クヌギ	10.0	1.45	5.6	保存	保存
34	サルスベリ	5.6	0.65	4.3	移植	伐採
36	サルスベリ	4.0	0.35	3.0	移植	伐採
37	ケヤキ	9.6	1.25、1.60	9.2	移植	伐採
38	サルスベリ	4.5	0.40	3.8	移植	伐採
39	サルスベリ	5.0	0.55	3.7	移植	伐採
40	ケヤキ	13.0	2.60	10.3	保存	保存
42	ケヤキ	13.0	1.95	8.8	保存	保存
44	ケヤキ	13.0	1.70	9.8	保存	保存
49	ケヤキ	13.0	2.10	9.0	保存	保存
54	ヒノキ	13.5	1.45	3.5	移植	伐採
68	サルスベリ	4.0	0.35	3.9	移植	移植
72	ケヤキ	14.0	0.65、0.85、1.10	7.5	移植	伐採
78	ケヤキ	15.0	1.60	9.7	保存	保存
79	ケヤキ	15.0	1.45	6.4	保存	保存
80	ケヤキ	15.0	1.25	10.6	保存	保存
81	ケヤキ	15.0	2.00	7.8	保存	保存
82	ケヤキ	12.0	2.00	7.8	保存	保存
83	ケヤキ	12.0	1.85	7.3	保存	保存
84	ケヤキ	13.0	1.85	9.7	保存	保存
85	ケヤキ	13.0	1.70	5.5	保存	保存
86	ケヤキ	13.0	2.35	10.1	保存	保存
87	ケヤキ	14.0	1.20	9.8	移植	伐採
94	ケヤキ	11.0	1.55	8.0	移植	伐採
95	イロハモミジ	6.0	1.00	7.0	移植	伐採
97	イロハモミジ	7.0	1.00	5.0	保存	保存
98	モミ	9.0	0.85	3.0	保存	保存
99	ヤマザクラ	8.0	1.70	5.4	保存	保存
100	ヤマザクラ	9.0	1.90	5.4	保存	保存
101	ケヤキ	12.0	1.60、1.55	9.8	移植	伐採
104	ケヤキ	12.4	3.00	10.6	移植	伐採
105	ケヤキ	16.0	2.95	12.1	移植	伐採
111	オオシマザクラ	10.0	1.80	9.4	保存	保存
112	オオモミジ	10.0	1.35	6.1	保存	保存
115	オオシマザクラ	8.0	2.10	8.0	保存	保存

※1 個体IDは、別図-1の図中Noに対応する。

※2 詳細な原因については不明であるが、すでに伐採されていた。

別表-1 樹木一覧表(評価書作成時の樹木一覧表から保存木・移植木を抜粋)(2/3)

個体ID※1	種 類	形 状 寸 法 (m)			評価書作成時(変更前)	現計画(変更後)
		H(高さ)	C(胸周)	W(枝張)	保存・移植・伐採区分	保存・移植・伐採区分
116	カキ	7.0	0.70、0.55	3.2	保存	保存
117	オオシマザクラ	7.0	2.25	6.2	保存	保存
126	ヤマザクラ	6.0	1.05	5.4	保存	保存
128	オオシマザクラ	6.0	1.75	7.4	保存	保存
129	コハウチワカエデ	7.0	1.05	3.8	保存	保存
130	オオシマザクラ	6.0	1.65	8.2	保存	保存
131	シダレサクラ	8.0	1.30、1.50	5.3	保存	保存
132	オオシマザクラ	5.5	1.20	3.2	保存	保存
135	ジュウガツザクラ	6.0	0.65、0.55	3.0	保存	保存
136	オオシマザクラ	5.0	1.10、1.20	6.9	保存	保存
137	オオシマザクラ	5.0	2.05	7.9	保存	保存
179	ヤマザクラ	6.0	0.95	5.4	移植	伐採
181	ヤマザクラ	5.5	1.10	3.0	移植	伐採
194	ヤマザクラ	8.0	1.45	6.2	移植	伐採
195	シダレザクラ	6.0	1.50、1.25	5.0	移植	伐採
196	ヤマザクラ	12.0	1.40	5.6	移植	伐採
197	シダレサクラ	9.0	1.15、0.95	5.3	移植	伐採
198	ケヤキ	10.0	1.40	4.0	移植	伐採
199	ハクモクレン	8.6	0.70	2.9	移植	移植
203	ケヤキ	11.0	2.10	4.4	移植	伐採
204	ケヤキ	11.0	2.00	8.1	移植	伐採
206	コブシ	5.0	0.85	3.5	移植	移植
207	コブシ	4.0	0.55	3.5	移植	移植
209	コブシ	5.0	0.75	3.5	移植	移植
219	コブシ	5.0	0.50	2.4	移植	移植
220	ブラタナス	13.0	1.45	6.1	移植	伐採
224	サワラ	12.0	1.00	2.0	移植	伐採
225	サワラ	12.0	1.00	2.0	移植	伐採
227	サワラ	11.0	0.95	2.0	移植	伐採
239	ケヤキ	13.0	2.25	9.1	移植	伐採
240	サルスベリ	3.5	0.30	3.0	移植	移植
241	サルスベリ	3.5	0.40	2.8	移植	移植
242	イロハモミジ	7.0	0.90	3.4	移植	伐採
243	ケヤキ	16.0	2.60	6.5	移植	伐採
245	ヤマザクラ	10.0	1.45	5.7	移植	伐採
246	ケヤキ	13.0	3.25	9.4	移植	伐採
259	イロハモミジ	8.0	0.80、0.50、0.90、0.80	6.3	移植	伐採
285	ヤブツバキ	3.5	0.50、0.40、0.25	3.0	移植	伐採
286	ヤブツバキ	3.8	0.50、0.40	2.0	移植	伐採
287	ヤブツバキ	3.5	0.50、0.70	2.5	移植	移植

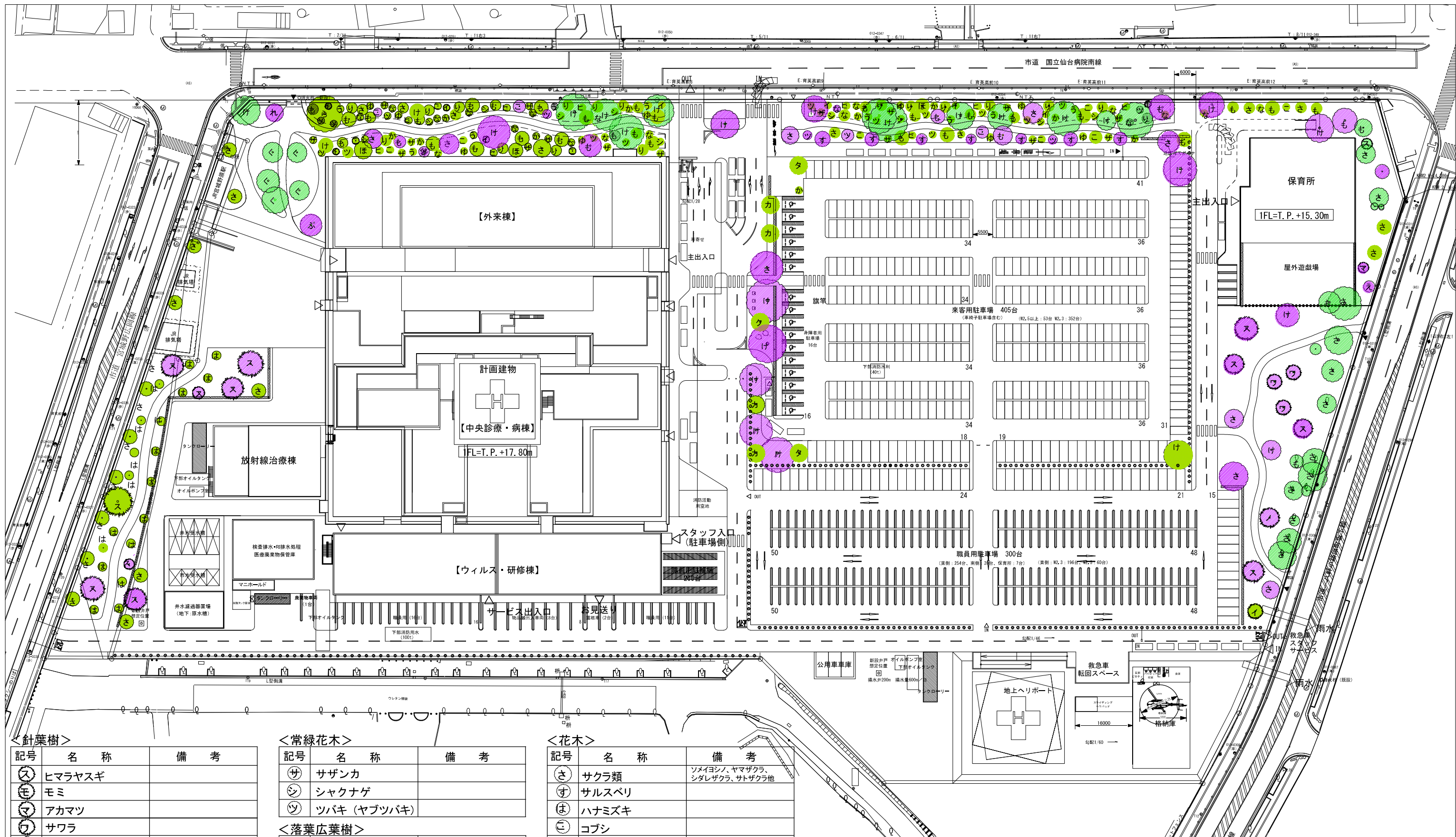
※1 個体IDは、別図-1の図中Noに対応する。



別表-1 樹木一覧表(評価書作成時の樹木一覧表から保存木・移植木を抜粋)(3/3)

個体ID※1	種 類	形 状 寸 法 (m)			評価書作成時(変更前)	現計画(変更後)
		H(高さ)	C(胸周)	W(枝張)	保存・移植・伐採区分	保存・移植・伐採区分
288	ヤブツバキ	4.0	0.50、0.25	2.5	移植	移植
289	ヤブツバキ	3.5	0.45、0.35	2.5	移植	移植
290	ヤブツバキ	4.0	0.25、0.25、0.50	2.5	移植	移植
291	エドヒガン	9.0	2.30	9.2	移植	伐採
292	ドウダンツツジ	3.0	2.80	1.5	移植	移植
293	イチイ	7.0	1.05	3.0	移植	伐採
294	エノキ	8.0	0.40	3.0	移植	移植
295	アカマツ	11.0	1.50	6.2	移植	伐採
296	イロハモミジ	7.0	0.75	4.0	移植	伐採
298	ヒマラヤスギ	21.0	2.65	7.2	移植	伐採
299	ケヤキ	18.0	2.30	8.1	移植	伐採
301	オオシマザクラ	7.0	2.05	8.1	移植	移植
302	ケヤキ	16.0	2.45	7.3	移植	伐採
304	ナツツバキ	5.0	0.30	2.0	移植	移植
305	ヒマラヤスギ	21.0	2.35	5.5	移植	伐採
306	ヒマラヤスギ	20.0	2.40	6.7	移植	伐採
307	ヒマラヤスギ	21.0	2.70	8.0	移植	伐採
308	ヒマラヤスギ	21.0	2.25	6.5	移植	伐採
309	ヒマラヤスギ	20.0	1.35	3.0	移植	伐採
310	ヒマラヤスギ	21.0	1.35	3.5	移植	伐採
311	ヒマラヤスギ	21.0	2.80	6.4	移植	伐採
313	コナラ	12.5	2.90	10.2	移植	伐採
314	ケヤキ	15.0	2.45	7.4	移植	伐採
315	イロハモミジ	7.5	0.80、1.20、1.35	7.1	移植	伐採
318	イボタノキ	3.5	0.20、0.20、0.20、0.20	2.5	移植	移植
321	イロハモミジ	7.0	0.85	5.4	移植	移植
322	ナツツバキ	7.0	0.45	3.0	移植	移植
323	ヒマラヤスギ	21.0	1.45	4.0	移植	伐採
324	ヒマラヤスギ	21.0	2.95	6.1	移植	伐採
331	ヒマラヤスギ	24.5	2.55	5.4	移植	伐採
332	ヒマラヤスギ	24.0	2.10	6.2	移植	伐採
425	セイヨウバクチノキ	4.0	0.30	2.0	保存	保存
426	ザクロ	4.0	0.20	1.5	保存	保存
427	ヤマザクラ	12.0	1.40	5.6	移植	伐採

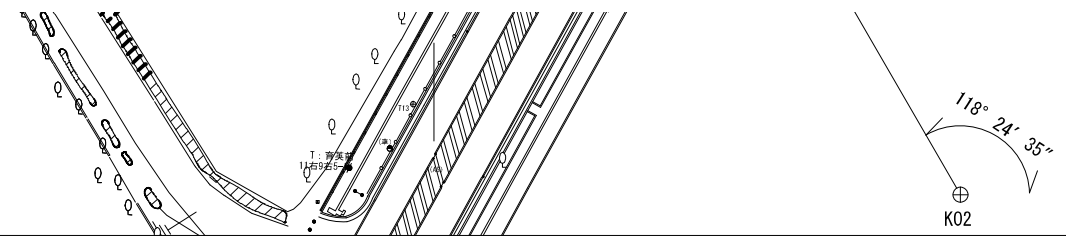
※1 個体IDは、別図-1の図中Noに対応する。



別図-2 植栽計画図  
(伐採木・保存木・移植木別：評価書作成時)

※主な高中木を示しており、低木など全ての樹種を示しているものではない。

- 移植木
- 保存木
- 新植木



＜針葉樹＞

記号	名称	備考
ス	ヒマラヤスギ	
モ	モミ	
マ	アカマツ	
ワ	サワラ	
ノ	ヒノキ	

＜常緑広葉樹＞

記号	名称	備考
カ	シラカシ	
ハ	セイヨウバクチノキ	
ヒ	ヒサカキ	
イ	イヌツゲ	
ク	クスノキ	
タ	タブノキ	

＜常緑花木＞

記号	名称	備考
サ	サザンカ	
シ	シャクナゲ	
ツ	ツバキ (ヤブツバキ)	

＜落葉広葉樹＞

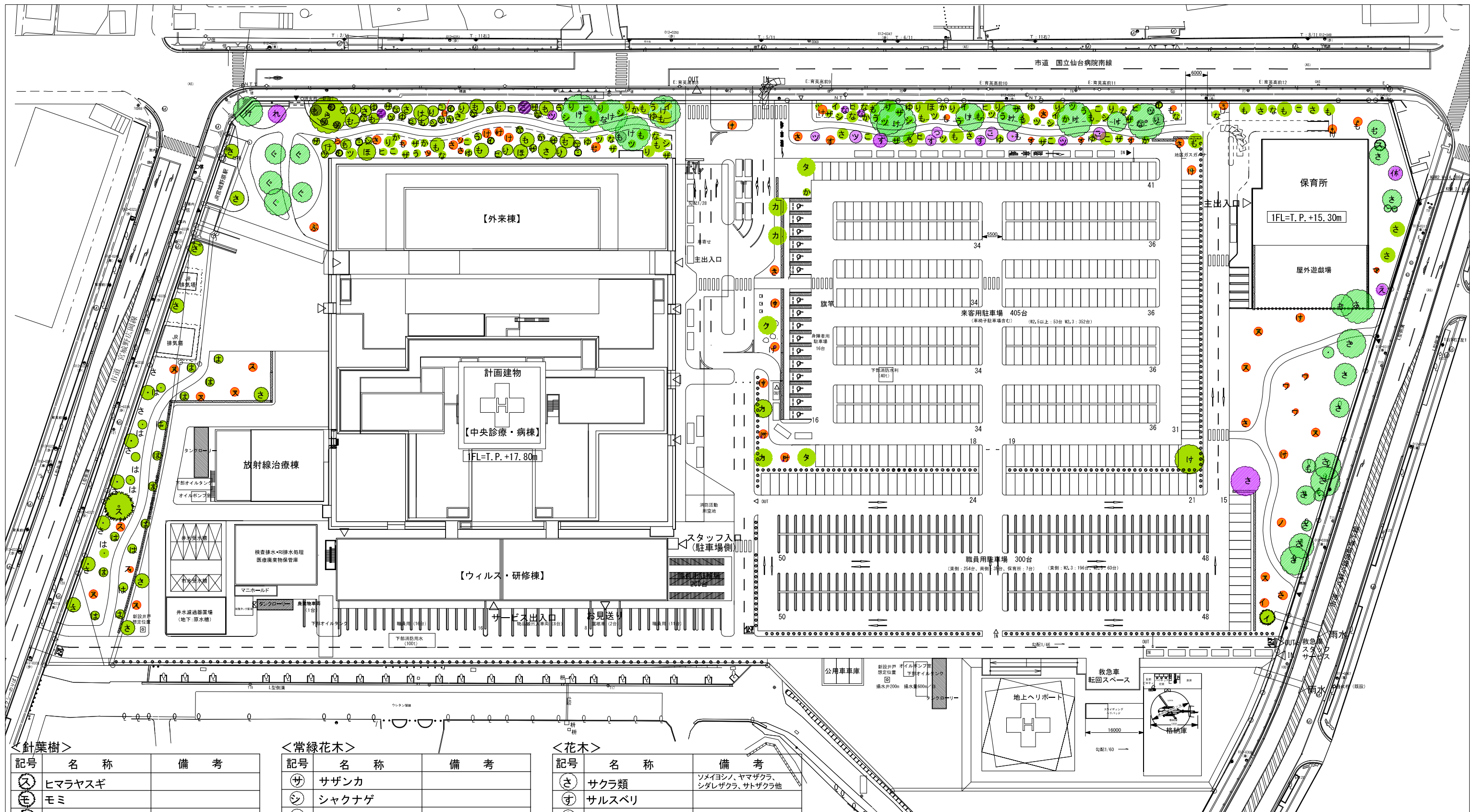
記号	名称	備考
ケ	ケヤキ	
ク	クヌギ	
コ	コナラ	
エ	エノキ	
リ	リョウブ	
プ	プラタナス	
カ	カエデ類	イロハモミジ、オオモミジ、コハウチワカエデ他

＜花木＞

記号	名称	備考
サ	サクラ類	ソメイヨシノ、ヤマザクラ、シダレザクラ、サトザクラ他
サ	サルズベリ	
ハ	ハナミズキ	
コ	コブシ	
ハ	ハクモクレン	
サ	サンシュユ	
ナ	ナツツバキ	
ホ	ホオノキ	

＜実木＞

記号	名称	備考
ウ	ウメドキ	
ナ	ナナカマド	
果	果樹類	カキノキ、ザクロ



別図-3 植栽計画図  
(伐採木・保存木・移植木別：現計画)

※主な高中木を示しており、低木など全ての樹種を示しているものではない。

- 移植木
- 保存木
- 新植木
- 伐採対象移植木・新植木

<針葉樹>

記号	名称	備考
ス	ヒマラヤスギ	
モ	モミ	
マ	アカマツ	
ワ	サワラ	
ノ	ヒノキ	

<常緑花木>

記号	名称	備考
サ	サザンカ	
シ	シャクナゲ	
ツ	ツバキ (ヤブツバキ)	

<花木>

記号	名称	備考
さ	サクラ類	ソメイヨシノ、ヤマザクラ、シダレザクラ、サトザクラ他
す	サルズベリ	
は	ハナミズキ	
こ	コブシ	
れ	ハクモクレン	
ゆ	サンシュユ	
な	ナツツバキ	
ほ	ホオノキ	

<常緑広葉樹>

記号	名称	備考
カ	シラカシ	
ハ	セイヨウパクチノキ	
ヒ	ヒサカキ	
イ	イヌツゲ	
ク	クスノキ	
タ	タブノキ	

<落葉広葉樹>

記号	名称	備考
け	ケヤキ	
く	クヌギ	
ら	コナラ	
え	エノキ	
り	リョウブ	
ぶ	プラタナス	
も	カエデ類	イロハモミジ、オオモミジ、コハウチワカエデ他

<実木>

記号	名称	備考
う	ウメドキ	
か	ナナカマド	
み	果樹類	カキノキ、ザクロ

